

差出人: 樋口明朗 <ar-higuchi@jcom.home.ne.jp>
送信日時: 2020年11月14日土曜日 18:02
宛先: 樋口 明朗 1
件名: 西東京三田会通信第99号
添付ファイル: 2020年11月12日連合三田会の皆様.pdf

西東京三田会通信第99号(2020.11.15)

本通信は西東京三田会にメールアドレスを開示してくださっている方に配信しています
(内容はホームページ <http://nishitokyo-mitakai.net/>との重複分を多く含みます)

以降の配信停止をご希望の方は、ar-higuchi@jcom.home.ne.jp へ

☆:::INDEX:::☆

1. この「通信」11月号 昨年と → コロナ禍中の今年
2. オンラインでの懇親・イベント・会議・・・による活性化
3. 連載：会員識者（中村邦彦医師）によるコロナウィルス情報（4）
4. その他： 会員動向、その他

☆:::INDEX:::☆

コロナの収束が依然見えない状況下、如何お過ごしでしょうか
西東京市の感染者数は300人を越えてなお増え続けております
欧米では再拡大、日本でも全国で最多更新して第3波が言われております
稲門会では、本部校友会事務局からの [稲門会活動の自粛要請期間]が、
いままで12月末までが、さらに**2021年3月末までに延長された**そうです
~~連合三田会本部からはそこまでの通知はありませんがこころすべきです~~
連合三田会会長から11月12日付「連合三田会の皆様」宛通知がきています
三田会がクラスターになったとの報道が出ませんようにぜひ気を付けてくだ
さい。そして会を開くときは感染防止を工夫しながら行ってください。
会長からのpdfを添付いたします

◎◎◎.*.....*° ◎◎◎

1. この「通信」11月号 昨年と → コロナ禍中の今年

◎◎◎.*.....*° ◎◎◎

昨年11月号[2019.11.15 第87号] (INDEX)と → 今年の状態

1. 令和2年の新年会日程が決まりました → 令和3年新年会は中止
2. 塾で、地元で、おまつりにてブース開設いたしました →
連合三田会大会、西東京市民まつり、ともに中止にてブース開設無し
3. 神宮野球応援会 秋季リーグも行きました → 下記
4. 新入会員のオリエンテーション懇親会が開催されました → 無し
5. 秋のゴルフ会、盛会でした → 春に続き秋も中止
6. 麻雀会も年間グランプリ大会です → **年間6回の2回目以降中止**
(12月20日の麻雀会も中止します、麻雀会員方、本通知で連絡です)

[3. 神宮野球応援会関係]

六大学野球は、春季に続き秋季も変則的実施のリーグでしたが、
秋季最後の慶早戦は、チケット前売り、内野席のみの全席指定、上限12000人
この条件下、11月7日・8日、会員5名が神宮球場にて確認できました
一戦でも勝てば優勝という緊迫した2戦でしたが連敗で優勝を逃しました
会員5名はSNSを通じての確認しあい、対面なく会活動はできませんでした
応援参加会員は、伊勢尚一・稲月喜一・稲月充子・行田健二・樋口明朗

1～6まで、再び昨年のような会の活性化を期したいものです

◎◎◎. :* * : ° ◎◎◎

2. オンラインでの懇親・イベント・会議・・・による活性化

◎◎◎. :* * : ° ◎◎◎

この with コロナ時代、ビデオ通信利用のオンライン会議が急拡大しています

三田会活動のなかでも身体の動きが主体の活動（ゴルフや歩きなど）を除き
会議、コミュニティ、諸発表会、セミナー 等で使える可能性があります

皆さんのなかには既に「参加者」として経験している方は多いと思います
編集子もシンポジウム、Web 配信講座、オンラインセミナー等経験済みです

しかしいま、受け身でなく「主催者」、「ホスト」のリテラシーが望まれます
ZOOM ミーティングなどを主宰してコミュニティ等進めてくださる方で
会員のなかにもすでに高度のリテラシーお持ちの方が居られると思います
なんらかの三田会活動利用とマッチングすることが望まれます
(編集子も参加者としての協力者を選び ZOOM ホスト利用勉強の予定)

もちろん、コロナ禍収束後は一堂「対面」による活動復活です
オンライン活動ですと参加者の集合写真が撮れないですから

◎◎◎. :* * : ° ◎◎◎

3. 連載：会員識者（中村邦彦医師）によるコロナウィルス情報（4）

◎◎◎. :* * : ° ◎◎◎

長引くコロナ禍の中で誰もが気になるのは、このコロナウィルスに対するワクチンはいつできるのだろうかということだと思います。現在、臨床試験に入っているのは 40 種類以上、前臨床試験段階のものを含めれば 100 種類以上の新型コロナウイルスワクチンが開発中になっています。その中でも臨床試験の最終段階 phase3 に入っているものは 10 種類で、情報開示の信頼性の面で問題のあるロシア製や中国製を除くと 6 種類です。通常ワクチン開発は 10 年以上かかるのが普通であり、この状況はとてつもなく早いと言えます。

この世界的な危機に世界中の英知を集めて対処するため、できる限り開発情報を隠さず共有して開発を早めようという動きや、各国が巨費を投じていることも要因ですが、他にも大きな理由があります。それは副反応や効果に対する評価のハードルをかなり下げているということです。もちろん重篤な副反応は問題になりますが、多少の副反応は容認されています。現在 phase3 に入っているものでも熱発の頻度が高いものがありますが、そのまま試験は続行されています。効果についても通常のワクチンでは 70～80%の効果が求められますが、このワクチンでは 50%以上の効果があればよしとされています。それでもかなり早いと言えますが、現段階で開発が進んでいるものでもその効果というのは、抗体が産生されるということであって感染が予防できるかどうかはまだ分からない状態です。

そして最も懸念されるのが抗体依存性感染増強 (Antibody Dependent Enhancement: ADE) が起こる可能性です。これはワクチン接種によって体内で産生された抗体が、かえってウィルスの感染を促進してしまう現象です。過去の他のワクチンで ADE が生じたために開発中止になったものもあります。そして新型コロナウイルスワクチンでは、ADE の懸念が払拭されたものはまだありません。現在 100 種類以上が開発中にあるのは、裏返せば先行しているものも含めまだ確実性の高い製品はないためと言えます。国内でも開発は行われていますが、まだ時間がかかりそうです。日本政府の現在の対応としては 2021 年の早期にワクチン接種を開始しようという

ことですが、これは有望そうな国外の製品を見極め投資して使用できるようにするというものです。期待度はかなり高いですが、最終的な結果が分かるのはまだ先のようです。

◎◎◎. :* *:° ◎◎◎

4. その他 :

◎◎◎. :* *:° ◎◎◎

- *. ニュースレター25 (2021年1月1日号) の件
高橋信一編集担当が鋭意進めて下さっています
発送作業が12月27日、田無公民館実習室で予定されています

- *. 法政大学多摩北部支部 忘年懇親会へのお誘いの件
元角支部長より11月22日 18:30~ コール田無にてのお誘いがあり、
関係者に諮った結果として、参加者無しという回答を致しました

=====

西東京三田会 <http://nishitokyo-mitakai.net/>
本メールに掲載されているすべての記事等の文責は樋口にあります。

=====